

令和元年度 2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会馬術競技場における
衛生管理委託事業に係わる「マダニ駆除計画」に関する第 5 回有識者会議議事録

日時：令和 2 年 2 月 12 日（水） 13：10～14：10

場所：農林水産省 会議室（466）

参加者：農林水産省 首藤係員
寺田獣医学博士
日本防疫殺虫剤協会 専務理事 千保農学博士
(株)アグリマート 白井技術グループリーダー
国際衛生(株) 富田部長、犬塚副部長、鈴庄（記）

令和元年度の馬事公苑および海の森公園におけるマダニ調査計画に関して、有識者を交えた現地確認（海の森公園、馬事公苑）、第 4 回調査結果の報告及び今後の方針確定を目的に、会議を実施した。以下、概要を示す。

【会議概要】

第 4 回マダニ調査の報告

- ・ 第 4 回マダニ調査について、概要および報告書に基づいて詳細を報告（鈴庄）。
- ・ 馬事公苑、海の森公園とも、フランネル・リター層調査でマダニは確認されなかった。
- ・ 海の森公園では、調査時に東側植林地にて小動物の糞が確認された。
- ・ 馬事公苑では、調査箇所の変更を行い、クロスカントリーコースにて調査を実施した。
- ・ 2 種のトラップを用いたネズミ調査を実施。馬事公苑、海の森公園ともネズミは捕獲されなかった。本年度の計 4 回のネズミ調査でネズミは確認されなかった。

今後の対応について

- ・ 第 5 回調査はポイントを絞って 3 月上旬にフランネル調査のみを実施する予定です。調査ポイントは、海の森公園が東側植林地と厩舎周り、馬事公苑が放牧地、武蔵野自然林（コース隣接エリア）、クロスカントリーコース、検疫厩舎周りを想定しています。第 5 回調査に関して皆様のご意見をお願い致します（鈴庄）。
- ・ 海の森公園は本大会時にコースが変更になると聞いているが、工事は今後も行われるのか？（白井様）
→本大会では工事が完了したコースを選択して競技を行うと思われます（犬塚）。
- ・ 第 5 回調査のポイント選定について、馬事公苑は様々な馬が共通して使用するエリアが選ばれており妥当性があると思います。海の森公園については、厩舎周り、東側植林地で実施することだが、これまでモニタリング調査を実施してきている西側植林地も実施したほうが良いと思います。調査箇所を変更するのであれば、明確な理由を示す必要があります（寺田様）。

→第5回調査の候補箇所は馬が留まる箇所と過去の調査でマダニが捕獲された箇所を選定しています（犬塚）。

→選定理由が明確なので、問題はないと思います（寺田様）。

- ・ 本大会では馬ピロプラズマ病抗体陽性馬や馬ピロプラズマ病汚染国の馬も来日する可能性があるが、馬事公苑のどこで検疫をするかは明確になっていますか？（寺田様）
→馬事公苑の検疫場所については分かりかねるので、川崎係長に確認の上、ご連絡します（首藤様）。

- ・ 馬の洗浄には温水を使用すると聞いています。温水で洗浄すれば付着しているマダニは馬から取れるでしょうか？（犬塚）

→洗浄によりマダニを馬からとることは難しいと思います。熱湯でマダニは死亡するので、ラボでのマダニ処理には熱湯を使用していますが、馬が火傷してしまう温度なので、洗浄には使用出来ないと思います（寺田様）。

- ・ 工事について、海の森公園は観客席を建造するのでしょうか。また、馬事公苑の工事は終了していますか？（白井様）

→海の森公園のスタジアムは分かりませんが、馬事公苑については、本大会までに正門周りの工事が終了しないので、そのエリアは壁で囲うと聞いています（犬塚）。

- ・ 来年度の事業について、これまでの調査でマダニが捕獲されるケースもあり、周辺の公園（馬事公苑の場合、近隣の砧公園で子供がマダニに噛まれる被害が発生している）から鳥などに寄生して持ち込まれるなど、何らかの要因でマダニが侵入する可能性があります。また、現在から大会までの160日ほどの間は、準備等でヒトやモノの動きが活発になることからマダニ侵入のリスクが高まる可能性が考えられます。これらより、本大会まではモニタリング調査を実施したほうが良いと思います。来年度は本事業の予定はどうなっていますか？（寺田様）

→来年度の予算に関しては、川崎係長に確認の上、ご連絡します（首藤様）。

- ・ 本大会後は、海外から来日した馬に付着していたマダニが脱落し、現地に残っている可能性があるため、消毒を実施したほうが良いのではないのでしょうか（白井様）。

→馬事公苑に関しては、JRAが定期的に消毒を実施していますが、海の森公園は本大会後はコースが撤去され、公園として東京都に戻される予定です。東京都は薬剤を用いた消毒は出来るだけ控えたい方針なので、本大会後に消毒が行われるかは不透明です（犬塚）。

今後の予定

- ・ 第5回現地調査は3月上旬に実施予定。
- ・ 第5回現地調査結果はメールで有識者の皆様に報告。
- ・ 第5回調査後に本事業まとめの報告書を作成し、メールで有識者の皆様に報告。

以上